

# Sx500シリーズスタックブルスイッチのアイドルセッションタイムアウトの設定

## 目的

セッションタイムアウトは、サーバがセッションを自動的に終了するまでのセッションのアイドル時間を指定します。その後、ユーザは再度ログインして、必要なセッションを再確立する必要があります。これは主にセキュリティのために使用されます。

この記事では、Sx500シリーズスタックブルスイッチでアイドルセッションタイムアウトを設定する方法について説明します。

## 該当するデバイス

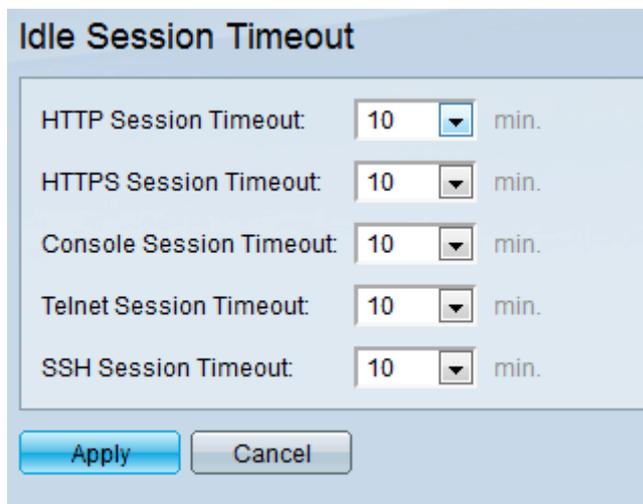
- Sx500シリーズスタックブルスイッチ

## [Software Version]

- 1.3.0.62

## アイドルセッションタイムアウトの設定

ステップ1: Web構成ユーティリティにログインし、[Administration] > [Idle Session Timeout]を選択します。「アイドル・セッション・タイムアウト」ページが開きます。



Idle Session Timeout		
HTTP Session Timeout:	10	min.
HTTPS Session Timeout:	10	min.
Console Session Timeout:	10	min.
Telnet Session Timeout:	10	min.
SSH Session Timeout:	10	min.

Apply Cancel

Session Type	Timeout Value	Unit
HTTP Session Timeout	10	min.
HTTPS Session Timeout	5	min.
Console Session Timeout	10	min.
Telnet Session Timeout	Never	min.
SSH Session Timeout	10	min.

ステップ2:[HTTP Session Timeout]ドロップダウンリストから、各セッションに必要なタイムアウト（分単位）を選択します。これは、セッションが自動的に終了するまでのHTTPセッションのアイドル時間を指定します。HTTPセッションは、デバイスのGUIがWebブラウザからアクセスされる場合の1つです。

ステップ3:[HTTPS Session Timeout]ドロップダウンリストから、各セッションに必要なタイムアウト（分単位）を選択します。これは、セッションが自動的に終了するまでのHTTPSセッションのアイドル時間を指定します。HTTPSセッションはHTTPと同じですが、セキュリティ保護されています。通信はHTTPのプレーンテキストと比較して暗号化されます。

ステップ4:[Console Session Timeout]ドロップダウンリストから、各セッションに必要なタイムアウト（分単位）を選択します。これは、コンソールセッションが自動的に終了するまでのアイドル状態を維持できる時間を指定します。コンソールセッションは、コンソールターミナル経由でデバイスにアクセスする場合のセッションです。

ステップ5:[Telnet Session Timeout]ドロップダウンリストから、各セッションに必要なタイムアウト（分単位）を選択します。これは、セッションが自動的に終了するまでのTelnetセッションのアイドル時間を指定します。Telnetセッションは、Telnetプロトコルを使用してリモートからデバイスにログインするセッションです。

ステップ6:[SSH Session Timeout]ドロップダウンリストから、各セッションに必要なタイムアウト（分単位）を選択します。これは、セッションが自動的に終了するまでのSSHセッションのアイドル時間を指定します。SSH（セキュアシェル）セッションは、SSHプロトコルを使用してリモートからデバイスにログインするセッションです。

注：すべてのセッションのデフォルトのタイムアウトは10分です。[Never for any session]の値は、タイムアウトがセッションに適用できないことを示します。セッションは、非アクティブであるかどうかに関係なく、常にサーバに接続されたままになります。

Session Type	Timeout Value	Unit
HTTP Session Timeout	5	min.
HTTPS Session Timeout	10	min.
Console Session Timeout	10	min.
Telnet Session Timeout	10	min.
SSH Session Timeout	10	min.

ステップ7:[Apply]をクリックします。